



Connectable Aluminum Step(Convex type)

連結式アルミステップ (凸板タイプ) 取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。

ご使用前には必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。

またお読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保存してください。

■ 表示マークについて

取扱説明書や製品ラベルに記載されている△マーク付きの説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

△危険 記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

△警告 記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険があることを示します。

△注意 記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損するおそれがあることを示します

※破損したままで使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。

○禁止 このマークは、禁止(してはいけないこと)を示します。

●強制 このマークは、強制(必ずすること)を示します。

<絵表示について>

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。



感電注意

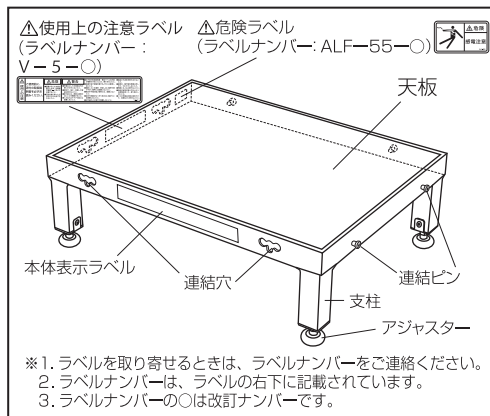
持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると感電して危険であることを示します。



天板の上で 爪先立ちすること禁止

天板の上で爪先立ちすると、身体のバランスをくずして、転倒する危険があることを示します。

■ 各部のなまえ



※1. ラベルを取り寄せるときは、ラベルナンバーをご連絡ください。
2. ラベルナンバーは、ラベルの右下に記載されています。
3. ラベルナンバーの○は改訂ナンバーです。

■ 安全のために、 必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じるおそれがあります。

1. 使用条件について

△警告 作業台としての用途以外の使いかた
○禁止 をしないでください。

この製品は、足場として作られた「作業台」です。使い方を誤ったり、用途以外の使い方をしますと、転倒や転落による重大な事故のおそれがあります。

△警告 この製品は、本体表示ラベルでの最大
●強制 使用質量の範囲内で使用してください。

体重と荷重の合計質量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

△警告 作業台を加工や改造しないでください。
○禁止

重大な事故を起こすおそれがあります。

△警告 お子様や取扱説明書・警告ラベルの
○禁止 内容が理解できない人には、使わせ
ないでください。

この製品の取扱説明書や警告ラベルには、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと、重大な事故につながるおそれがあります。

△警告 体調不良や安静を要するときは、

○禁止 使用しないでください。

身体のバランスが保てず、転倒
や転落のおそれがあります。



△注意 使用に適した服装で使ってください。
●強制

ロングスカート・エプロン・マフラーなど、昇り降りや作業中に、製品に引っ掛かったり、すそを踏みつけるおそれのある服装では使用しないでください。

△注意 貼りつけてあるラベルが無くなった
○禁止 り、読めなくなった製品は使わないで
ください。

必ず、弊社から新しいラベルを取り寄せ、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。

※ラベルを取り寄せるときは、ラベルナンバーを(「各部のなまえ」を参照)ご連絡ください。

△注意 この製品を人に貸すときは、取扱説明
●強制 書も共に貸し出してください。

取扱説明書には、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、よくご理解のうえ使うように指導してください。

2. ご使用になる前に

△警告 使う前には、必ず「ご使用前の点検」を行
●強制 い、異常のないことを確認してください。

異常のあるときは、絶対に使わないでください。
重大な事故につながるおそれがあります。

△警告 変形した作業台を使わないでください。
○禁止

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形した製品を修理して使いますと、容易に折れ曲がったりして、重大な事故の原因になります。

3. 運ぶときは

△注意 トラックなどにロープで固定するときは、
○禁止 ロープを激しく引っ張らないでください。

製品に亀裂が入り、使用中に折れて転落するおそれがあります。

△注意 持ち運ぶときは、引きずったり、投げた
○禁止 り、乱暴に扱わないでください。

乱暴に扱うと、変形やへこみ・破損の原因になります。

4. 設置する場所について

△危険 設置するときや持ち運ぶときは、配電
●強制 線や電源コードなどに引っ掛けられない
うに注意してください。

この製品は電気を通しますので、感電による重大な事故につながる危険があります。



△警告 作業台が安定しない場所には、設置し
○禁止 ないでください。

設置場所が下記の状態では、作業台が傾いて転倒や転落のおそれがあります。

- やわらかい床(じゅうたんなど)や地面。
- 段差があったり、凹凸があって安定しない場所。
- 作業台がガタツク場所。
- 傾斜している地面や床、屋根の上。
- 積雪している場所。
- その他、安定しない場所。

△警告 作業台が滑り、安定しない場所には、
○禁止 設置しないでください。

設置場所が下記の状態では、転倒や転落のおそれがあります。

- 滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上。
- 濡れている場所。
- 積雪や凍結している場所。
- 砂・ごみ・ほこり・落葉などで滑りやすい場所。
- その他、滑りやすい場所。

△警告 人の出入口やドアの前には、設置しな
○禁止 いでください。

出入りする人や開けたドアで、作業台が倒されて転倒や転落のおそれがあります。

△警告 雨の中や風の強い場所には、設置しな
○禁止 いでください。

濡れた天板で滑ったり、強い風を受けて身体のバランスをくずして、転倒や転落のおそれがあります。

△警告 足元や周囲がはっきり見えない暗がり
○禁止 には、設置しないでください。

足を踏み外したり、周囲の危険な物に気づかないことが原因で、転倒や転落のおそれがあります。

△注意 周囲に危険なものがある場所や、頭上
○禁止 に障害物のある場所には設置しないで
ください。

転倒や転落のおそれがあります。

5. 設置するとき

- ⚠️**警告** 作業台を高くするために、作業台にパイプや木などをつないだり、台や箱の上に乗せたりしないでください。

つなぎ目が折れたり、台や箱が移動するなどして、転倒や転落のおそれがあります。

6. 昇り降りや作業するとき

- ⚠️**危険** 天板の端に乗ったり、爪先立ちや片足で立たないでください。



バランスをくずして、転倒や転落の危険があります。

- ⚠️**警告** 作業台から身体を乗り出さないでください。

身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒、転落のおそれがあります。

- ⚠️**警告** 使用中に作業台を移動するときは、作業台から一旦降りて移動してください。

- ⚠️**注意** 作業台は慎重に昇り降りしてください。

傷害事故のおそれがあります。

■ ご使用前の点検

作業台をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

下記の点検をしてください

- ①天板にグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。
- ②支柱に曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。ある場合は**絶対に使わないで**廃棄してください。
- ③天板に曲がりやへこみがありませんか。ある場合は、**絶対に使わないで**廃棄してください。
- ④各部の接合部や溶接に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、**絶対に使わないで**廃棄してください。
- ⑤リベットにゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、**絶対に使わないで**廃棄してください。
- ⑥連結ピンにゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は締め直し、抜け落ちている場合は必ずご購入された販売店までご相談ください。

- ⑦アジャスターが外れたり、すり減ったりしていませんか。外れたり、すり減ったりしている場合は、絶対に使わないでください。必ずご購入された販売店までご相談いただき新しいアジャスターと交換してください。

■ 作業台の使いかた

1. 設置場所について

- 平坦で安定した場所、滑りにくい場所、また作業台が埋もれない場所を選んで設置してください。
- 雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。
- 作業台の周囲に危険な物がなく、バランスの良い作業姿勢で使える位置に設置してください。
- 設置後は、作業台にガタツキがないか確認し、ある場合は、アジャスターを調整してガタツキを取り除いてください。（『組立説明書』参照）



- 作業台の周囲にある危険なものは取り除く

2. 昇りかた・降りかた・作業のしかた

- 昇る前に必ずアジャスターのロックナットが確実に固定されていることを確認してください。
- 運動靴など滑りにくいはき物をはいてください。
- 昇り降りは慎重に行ってください。
- 天板の上で作業するときは、身体が作業台から乗り出さないようにしてください。
- 作業台を移動するときは、作業台から降りて移動してください。

■ 使用後のお手入れと保管のしかた

1. お手入れのしかた

作業台にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

<掃除のしかた>

- ①汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- ②汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- ③油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

- ⚠️**注意** クリーナーや洗剤を付けたままにしていますと腐食の原因になります。

2. 保管の仕方

- ①雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。雨や直射日光が当たると、各部の腐食や劣化により、強度低下の原因になります。
- ②本製品が濡れてるときは、十分に乾燥させてから保管してください。

- ⚠️**注意** ●保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。
- 農薬やセメント、石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。

■ 「故障かな?」と思ったら(不調診断)

<現象> 使った時に、グラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
支柱と天板の接合部に、ゆるみ・ガタツキやひび割れ・亀裂がありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱に変形がありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
アジャスターのゆるみや抜け落ちがありませんか。	ロックナットがゆるんでいる場合は、ロックナットを締め直してください。アジャスター、ロックナットが抜け落ちている場合は、使わないでください。

<現象> 作業台が、ガタガタする。

点検する箇所	処置のしかた
設置面は平坦ですか。	設置面は平坦に見えても、作業台がガタガタする場合があります。その場合はアジャスターを調整して、ガタツキを取り除いてください。 ※「設置場所について」を参照。
作業台の支柱やアジャスターが曲がっていませんか。	曲がっている場合は、使わないで廃棄してください。
アジャスターが外れたり、すり減ったりしていませんか。	外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないでください。

- ⚠️**警告** 製品に異常があった場合は、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度が落ちており、手直しても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。
※万一・乱丁、落丁がございましたら、お取り替えいたします。

販売元 トラスコ中山株式会社 お客様相談室 ☎0120-509-849
〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号 E-mail: techno.center@trusco.co.jp
<https://www.orange-book.com/>

TRUSCO

PRO TOOL

Connectable Aluminum Step(Convex type)

連結式アルミステップ (凸板タイプ) 組立説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この組立説明書は、本製品の設置の準備方法と作業台どうしを連結する方法および使用上の注意事項について記載しています。作業の前には必ず、この組立説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。

設置の準備

- ①高さの調整
- M8スパナでロックナットをゆるめ、下表の天板高さの範囲で水平になるようにアジャスターを調整します。調整後はM8スパナでロックナットを締付け、しっかりとアジャスターを固定してください。

品番	天板高さ
TASP-64S/TASP-96S	90 ～ 120mm
TASP-64H/TASP-96H	190 ～ 220mm
TASP-64T/TASP-96T	250 ～ 280mm
TASP-64G/TASP-96G	300 ～ 330mm

天板高さ 190～220

固定時には隙間がないこと

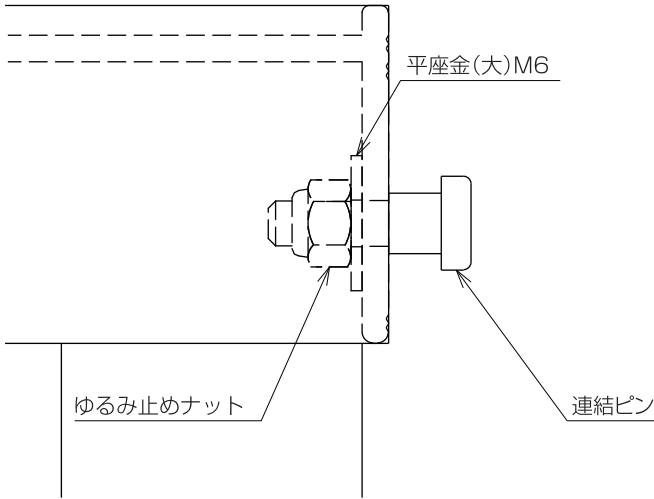
ロックナット

アジャスター

調整長さ 30

LFP-Hタイプ

- ②連結ピンの取りはずし(必要な場合のみ)
- 設置時に連結ピンが干渉するなど支障が出る場合のみ、連結ピン、ゆるみ止めナットを平座金(大)M6とともに設置前に取りはずしておきます。取りはずした連結ピン、ゆるみ止めナット、平座金(大)M6は再び使用できますので、大切に保管しておいてください。



一台の作業台に連結する場合

(1)連結させる作業台①の連結穴側と連結する作業台②の連結ピン側をセットします。

連結穴

連結させる作業台①

連結する作業台②

連結ピン

(2)連結する作業台②を持ち上げたまま、連結ピンを連結される作業台①の連結穴に、はめ込みます。

(3)連結する作業台②をゆっくりおろし、設置して完成です。

連結する作業台②

連結させる作業台①

持ち上げて連結ピンを連結穴へはめ込む

連結ピン

連結する側の作業台②

連結される側の作業台①

連結穴

この位置に連結ピンをはめ込んでください

作業台をゆっくりおろし、連結完了です。

連結ピンがこの位置に来ます。

連結する側の作業台②

連結される側の作業台①

おろす

※連結をはずすときは、上記の逆の手順で行ってください。

連結された二台の作業台に連結する場合

L型に組まれた作業台に一台追加して四角に組むときなど

(1)まず連結させる作業台①を設置し、上の手順にしたがって作業台②と③を作業台①に連結しておきます。この時、右図のように二方向に連結穴が二箇所ずつ、合計4箇所見えます。

作業台③

連結穴

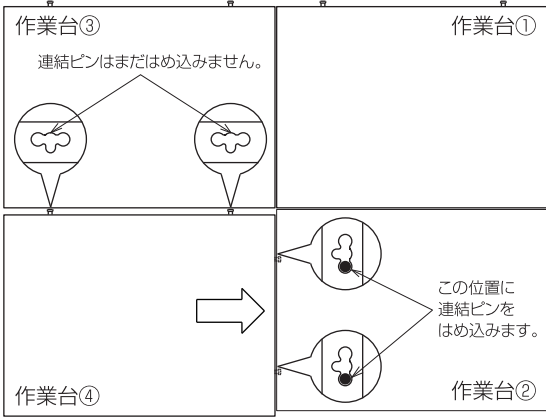
作業台①

作業台④

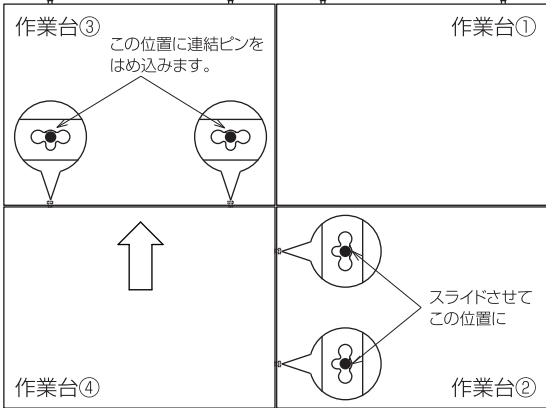
連結穴

作業台②

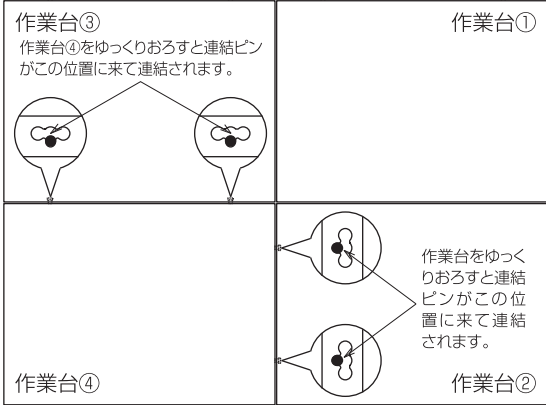
(2)右図のように作業台④を持ち上げて連結する作業台②の外側の二つの連結穴の高さにあわせて、はめ込みます。この時は、まだ作業台③の穴には連結ピンをはめ込みません。(距離が離れているため、はめ込みできません。)



(3)作業台④を持ち上げたまま、矢印方向にスライドさせて作業台③の連結穴に、はめ込みます。



(4)ゆっくり作業台④をおろし、設置して完成です。



※連結をはずすときは、上記の逆の手順で行ってください。

安全のために必ず守っていただきたいこと

- 連結式アルミステップ (凸板タイプ)の取扱説明書もあわせてお読みください。
- ご使用前に連結ピンとアジャスターのロックナットのゆるみがないか確認し、ある場合は締めなおして固定してください。抜け落ちがあった場合は必ずご購入された販売店までご相談ください。各部品に破損や変形があった場合は廃棄してください。
- 床や地面が滑りやすい場所には設置しないでください。
- 作業台が安定しない場所には設置しないでください。
- 連結した状態では持ち運ばないでください。
- 持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。
- 連結する作業台はアジャスターであらかじめ調整し、必ず天板が水平で同じ高さになる状態で連結してください。高さがあっていない状態で連結すると作業台が不安定になって転倒や転落したり、作業台が破損したりするおそれがあります。
- 連結するとき、はずすときは慎重にゆっくり行ってください。乱暴にしますと、すきまなどで手をはさんんだり、変形や破損の原因になります。